

二級河川砂押川水系 勿来川 惣の関ダムの効果(令和4年7月15日～16日)【速報】

宮城県

○惣の関ダムでは、令和4年7月15日～16日にかけて、低気圧に伴う大雨により、**流域平均の累計雨量が184mm、最大時間雨量では40mmを記録しました。**これによるダムへの最大流入量は、計画50m³/sに対し、**24.70m³/sを記録しました。**

○今回の洪水調節により**最大流入時の98.9%(24.43m³/s)を貯留し、**下流河川の水位上昇を軽減しております。

ダムの位置図



ダムの状況写真



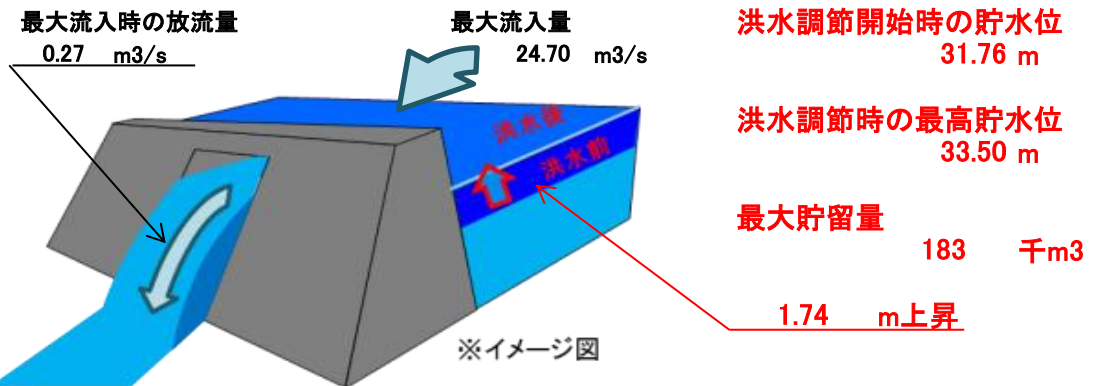
洪水後 7月16日 12時00分

惣の関ダムの洪水調節実績

・洪水調節	開始	16日 1時 10分	終了	16日 4時 40分
・ダム流域累計雨量		184 mm		(15日 0時 ~ 16日 16時)
・最大時間雨量		40 mm		(16日 1時 ~ 16日 2時)
・ダムへの最大流入量		24.70 m ³ /s		(16日 1時 50分)
・最大流入時の放流量		0.27 m ³ /s		
・ダムによる最大調節量		24.43 m ³ /s		(約 98.9%)

惣の関ダムによる調節量

最大流入時に、流入量の 98.9% をダムに貯留しました。



○惣の関ダムの洪水調節等により、この八幡橋地点で、**水位を約0.29m低減させる効果**があったものと推測されます。

下流河川の状況写真

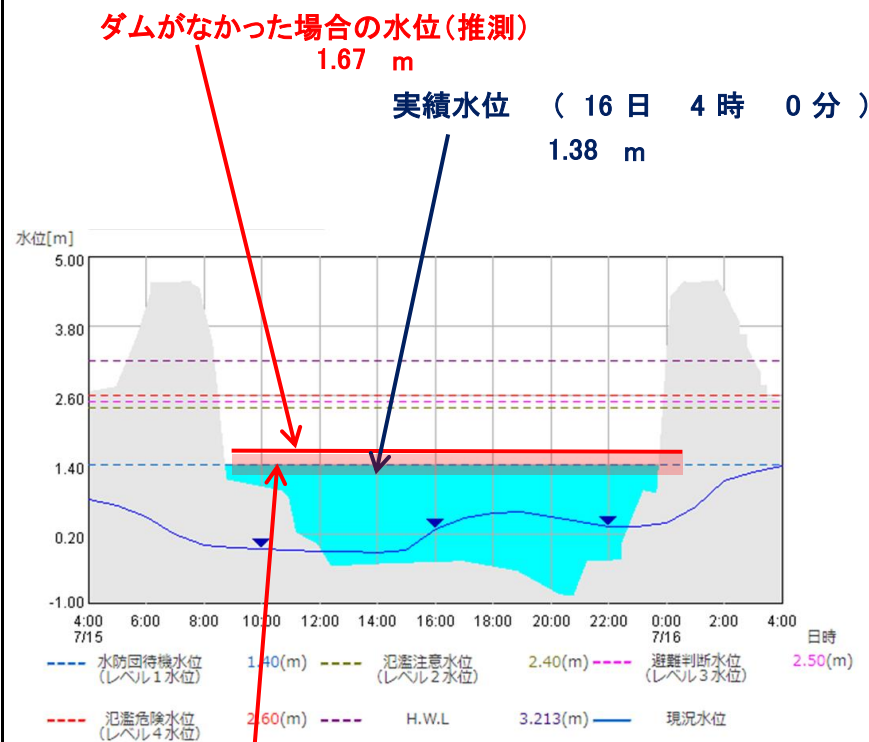


勿来川(寒風沢合流点)(洪水後 7月16日 12時30分)



勿来川(藤田川合流点)(洪水後 7月16日 12時40分)

砂押川(八幡橋地点)の水位低減効果



ダムにより約0.29mの
水位低減効果を推測